

◆ 地域活動

八重山地区ナマコ類漁獲実態調査

八重山農林水産振興センター 牧野清人

1. 目的

近年、八重山地区において、本土や海外からの需要増加に起因したナマコ類の水揚げの増加が目立っている。ナマコ類は素潜り等でも比較的容易に採捕できる沿岸域の生物であり、八重山地区では共同漁業権の対象種として指定されていないため、漁業者以外の水揚げもみられる。これによって、八重山近海におけるナマコ類の資源量の減少が懸念されている。現在のところナマコ類の漁協への水揚げは少なく、水揚げされる種類や数量等、不明な点が多い。また、今後ナマコ類の資源管理についても検討が必要であることから、八重山地区における漁業者による水揚げ実態について調査した。

2. 材料及び方法

平成24年1月から3月までの間、八重山地区的漁業者を対象にナマコ類の水揚げに関して聞き取り調査を行った。対象期間は平成23年1月から12月までの1年間で、項目は以下のとおりであった。

- 1) 漁獲したナマコの種類
- 2) 漁獲した場所（種類別）
- 3) 漁獲した時期（種類別）
- 4) 漁獲した数量（種類別）
- 5) 単価（種類別）
- 6) 各漁場における資源の状況
- 7) 非漁業者による採捕
- 8) 資源管理の必要性

また、石垣市内のナマコ類を取り扱っている仲買業者の内、1業者に依頼し、平成23年4月から24年2月までの水揚げについて資料を提供していただき、種類、水揚げ時期についてとりまとめた。

3. 結果及び考察

八重山地区においてナマコ類を水揚げしている25名の漁業者への聞き取り調査の結果、ナマコ類の種類別水揚げ量は多い順に、

イシナマコ : 6,735kg
クリイロナマコ : 6,495kg
バイカナマコ : 4,170kg
オオクリイロナマコ : 2,387kg
オオクロナマコ : 2,092kg
ハネジナマコ : 54.5kg

となった。ただし、漁業者が種類別に水揚げ数量を把握していないケースもあり、これについてはデータから除外したため、各種類最低限の水揚げ量とした。

一方、仲買業者により集計されたデータでは多い順に

イシナマコ : 18,508kg
バイカナマコ : 11,132kg
クリイロナマコ : 6,770kg
オオクロナマコ : 4,006kg
オオクリイロナマコ : 3,774kg
ハネジナマコ : 385kg

タマナマコ : 224kg
フタスジナマコ : 85kg

となり、バイカナマコの水揚げ量がクリイロナマコを、オオクロナマコがオオクリイロナマコを上回ったことや、少量であるがタマナマコやフタスジナマコの水揚げがみられる他は、漁業者からの聞き取り調査とほぼ同じような傾向となった（図1）。

漁場別の水揚げ状況については、漁業者数では黒島周辺が9名、竹富島周辺が8名、名蔵湾が8名、新城島周辺が6名といった順で操業している漁業者が多く、水揚げ量では名蔵湾が3,42

2kgと最も多く、次いで黒島周辺が1,755kg、竹富島周辺が1,173kg、白保沿岸が1,050kgの順であった（図2、図3）。

水揚げ時期については、聞き取り調査の結果から、どの種類においても6月から10月までの水揚げが多い傾向にあり、全体的に1月から5月までの水揚げが少ない傾向がみられた（図4）。仲買業者の集計では、4月から8月までの水揚げ量が多く、11月以降減少し、2月に再度増加している。また、4月から6月までの間、水揚げの殆どがイシナマコとバイカナマコで、6月から12月の間、クリイロナマコ、オオクリイロナマコ等の水揚げがあり（図1）、聞き取り調査の結果と類似している。

聞き取り調査の結果、漁業者が仲買業者に販売している単価はおよそ全ての種類でキロ当たり400円であった。

各漁場における資源の状況について、25名中3名が増減については不明瞭との回答であった

が、それ以外の22名は全ての種類で減少か、大幅に減少したとの回答が得られた。

主に漁業者が操業している海域における非漁業者による採捕の事例は、2名の漁業者により崎枝地先で3名、名蔵地先で8名が確認されたのみであった。また、資源管理の必要性については25名中20名が必要と回答し、不必要が1名、今からでは遅いという回答が2名、何ともいえないという回答が2名であった。

これらの結果から、八重山地区における主なナマコ類の漁場において、各種類のナマコの資源の枯渇が懸念される状況にあり、今後漁協や漁業者により早急に資源保護へのとりくみを進めてゆく必要があると考えられた。

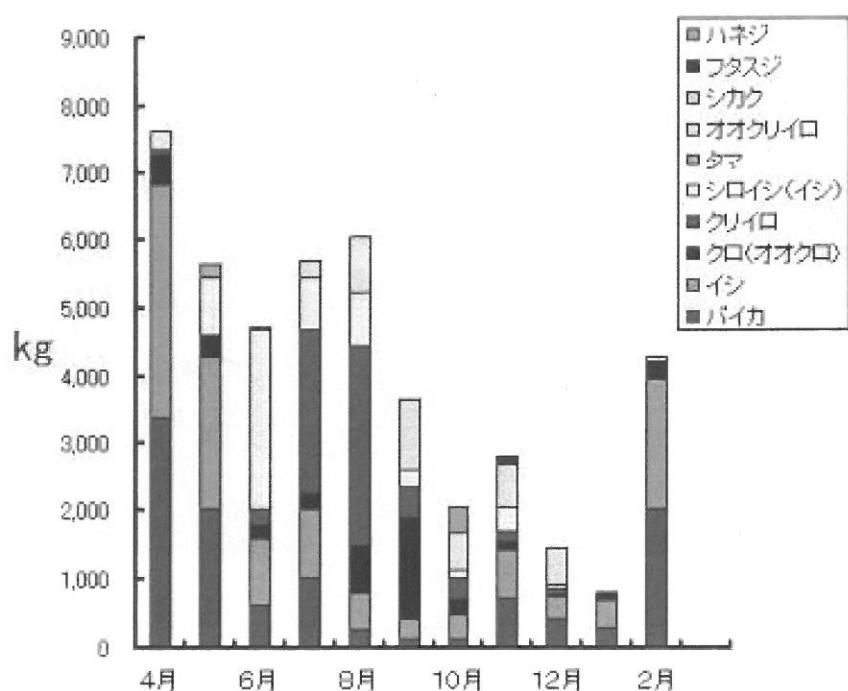


図1. 石垣市内の仲買業者による月別水揚げ実績

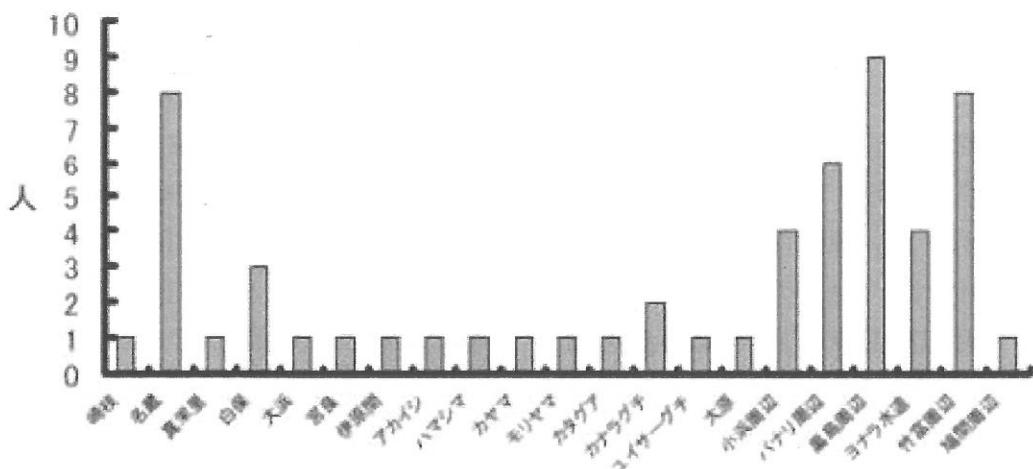


図2. 漁場別操業実態

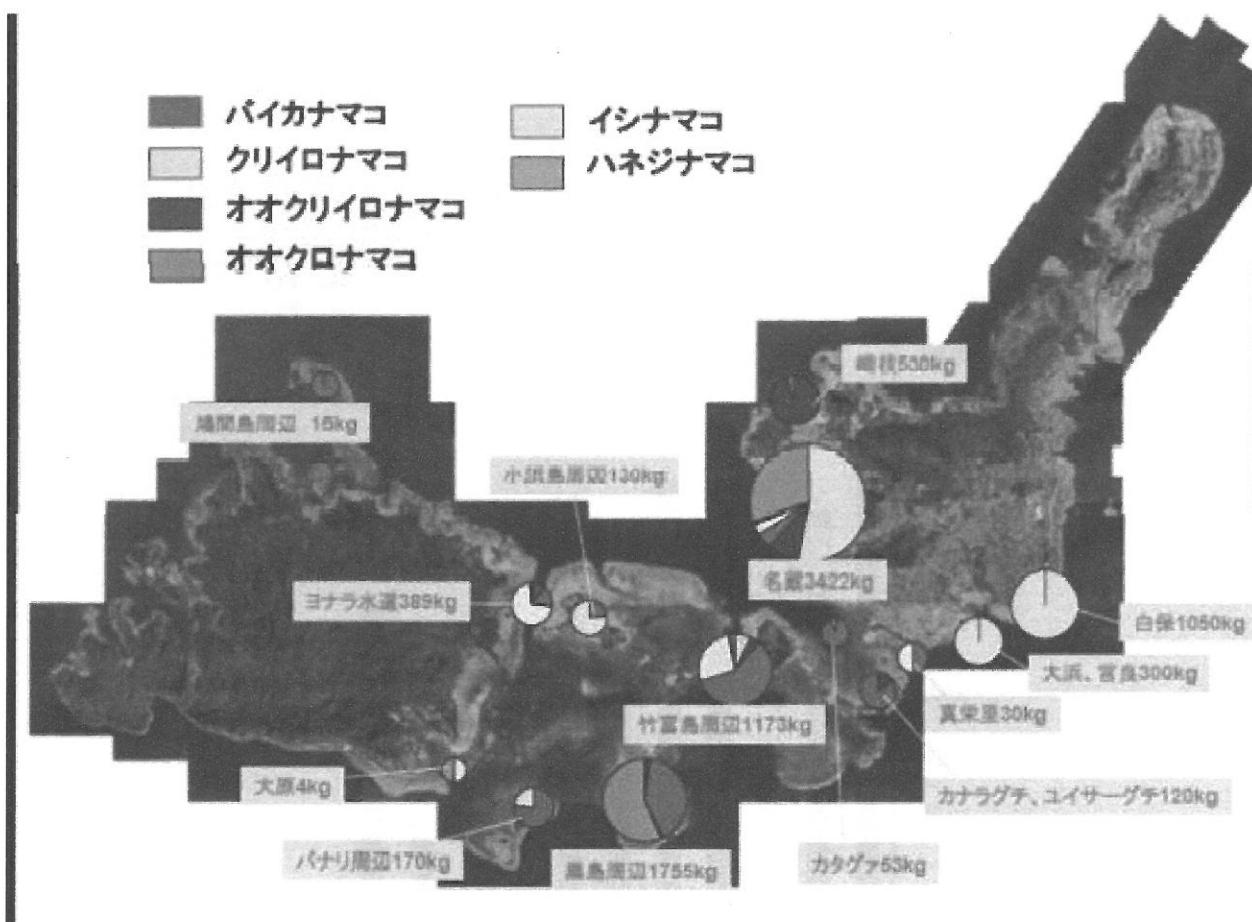


図3. 漁場別水揚げ量

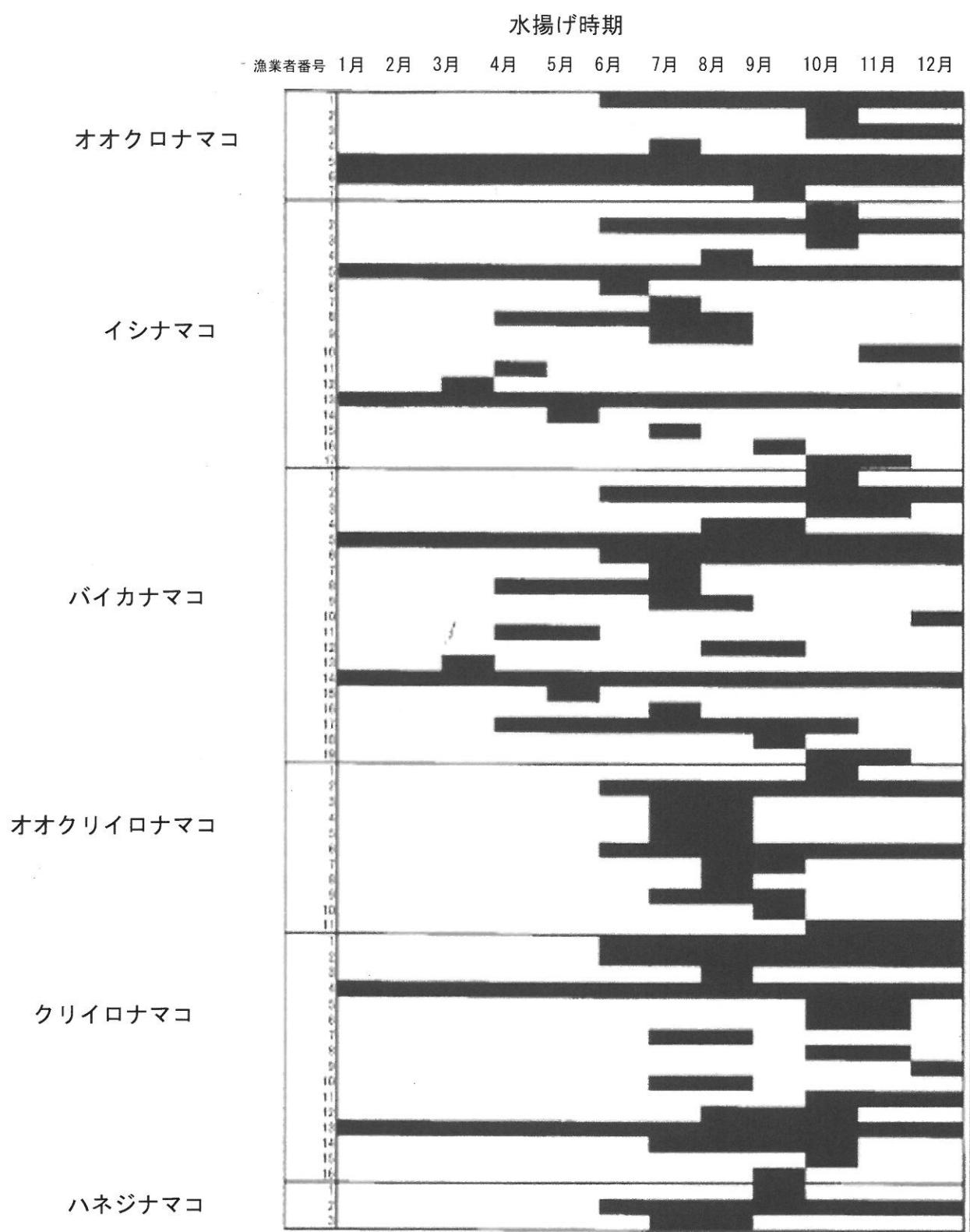


図4. ナマコ種類別水揚げ時期